大日本帝国憲法の発布と国会の開設

国会を開くことを求めた運動は、どのように憲法と議会につながったか

1 1874年～

自由民権運動

板垣退助らが、国民が選んだ
議員による国会を
開くことを求める

2 1881年

国会を開く約束

政府が、10年後に
国会を開くことを約束する

3 1881～82年

政党をつくる

板垣退助が自由党、
大隈重信が立憲改進党を
つくる

4 1882年～

憲法の準備

伊藤博文がヨーロッパで
憲法を調べ、ドイツの
憲法を参考に草案をつくる

5 1889年

憲法の発布

大日本帝国憲法を、
天皇が国民にあたえる
形で発布する

6 1890年

国会の開設

第1回の衆議院議員の
選挙を行い、
帝国議会を開く

第1回の選挙で選挙権をもった人

一定の税（直接国税15円以上）を納める25歳以上の男子だけ：人口の約1.1%（約100人に1人）



人の印は100人のうち1人を色分けした（約1.1%の目安）。人物は役割を示す記号。